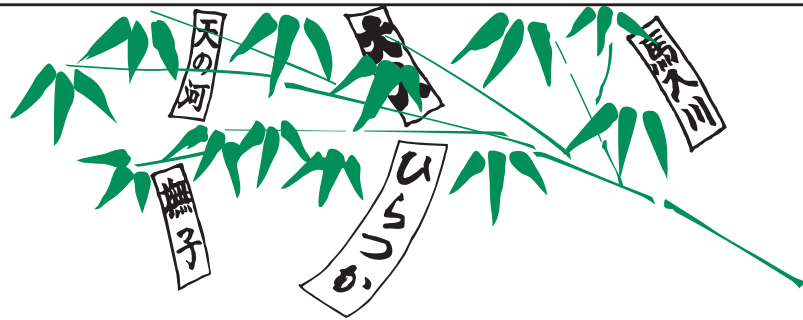




2012～2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ● 副会長 鳥海衡一 ● 幹事 清水雅広 ● 会報委員長 関口幸恵 (2012～2013年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2865回 2012年11月1日 グランドホテル神奈中 週報第2865

本日の卓話者ご紹介

東海大学体育学部競技スポーツ学科
准教授 赤羽 綾子 様



卓話

オリンピックの年に思うこと

東海大学体育学部競技スポーツ学科
准教授 赤羽 綾子

感動のうちにロンドンオリンピックが幕を閉じ、多くの選手の活躍は皆様もご存じのとおりですが、加えてその後のメダリストたちの活動やコメントにもさらに感動をもらい、感心させられる場面が続きました。

本日は私自身のオリンピックとの関わりと、体操競技を通じて学んだことについてお話しさせていただきます。ロンドンのオリンピックでも男子が団体銀メダルを獲得した体操競技については、皆様もよく知っていると思いますが、体操は古代オリンピックの種目のひとつでした。その頃は、ロープ登りや棒高跳など現在の陸上競技や他の種目も含まれていました。1811年ドイツの体育教師ヤーンによって現在の体操競技の原型である「器械運動」が広まり、現在にいたっています。

「モスクワオリンピック代表とボイコット」……「目標達成と挫折」

◆私が体操を始めたきっかけ

- 父親に逆立ちや、ハンドスプリングで遊ぶことを教わったこと。
- 小学校時代にテレビでメキシコオリンピックを見て。

◆最初のチャンス……モントリオールオリンピック。1日目4位。2日目平均台で落下し同点7位で国内補欠。オリンピック出場の夢は消える。

◆モスクワへの挑戦とボイコット……卒業の前年に大学に残ってモスクワオリンピックを狙ってみたいかということになり、母校で指導をしながら競技活動を続けることが与えられ、人生の大きな転機となる。代表になったが、1979年に旧ソ連がアフガニスタン侵攻という事態が、モスクワオリンピックへのボイコットという形で、世界へも大きな影響することになる。

以上のことは、今まで自分人生の中で、自分の努力ではどうにもならないことがあることを思い知らされた瞬間でした。次なる夢は指導者としてもっと学びたいという気持ちが湧き上がり、海外にでることを決めていました。この決断は、きっと自分のできる100%の努力をしたこと、そこまでの練習の過程で、悔いがなかったことなどが、「挫折」を味わった後に、気持ちを切り替えることができたのだと思います。人生のなかでいろいろな壁や問題にあたったとき、それをまず受け止める心も必要だとモスクワオリンピックボイコットという経験から学び、これが今の私を支えている原動力だとも思います。

競技生活をしていた頃は、オリンピックの開催周期の4年間をどうやってピークに持っていかか、人生のサイクルであった時がありました。オリンピックの開催時には、いつも自分もかつてそれを目指していたことを重ねながら、目標到達までの日々の積み重ねの大事さと、失敗や問題を受け止めることの大切さを学生たちに教えているような気がします。

「スポーツを通じてできること」

スポーツは政治的、あるいはビジネスとしても利用されますが、本来身体活動は喜びを感じるものだと思います。仲間と一緒に何かをやり遂げたとき、自分のやりたい動きができたときの達成感や喜びが、次へのチャレンジになるものだと思います。

体育活動の中で空間感覚や、間隔感覚の重要性、五感を働かせ研ぎ澄ませることも大事な内容だと考えています。

「トライ&エラー」の繰り返しが、自分の能力や限界を広げてくれるものだと考え、成功体験だけでは物事は学べないような気がします。仕事の上でもいろいろな経験や人との対峙を通して人は成長していけると思いま

<出席報告>

本日11月1日	会員数 64名	対象者 58名	出席者 50(45)名	出席率 79.36%			
前々回10月21日	会員数 64名	対象者 58名	出席者 64(58)名	出席率100.00%	MUP 0名	計 58名	修正率100.00%

す。若いうちに小さな失敗を恐れず、立ち向かっていく経験をスポーツや体育を通じて伝えてくれることが私自身の今後の目標だと思います。

本日はこのような機会を与えて頂いたことに感謝申し上げます。

卓話者プロフィール

氏名：赤羽綾子様

職業：東海大学体育学部競技スポーツ学科准教授

研究領域：スポーツ方法学、運動方法学、器械運動及び体操競技指導方法

学歴：東海大学体育学部体育学科卒業

競技歴：1975～1984年ナショナル強化指定選手
1976年：モントリオールオリンピック最終選考会7位、モスクワニュース杯、ハンガリー国際大会、リガカップ出場

1977年：ユニバーシアードソフィア大会団体5位、個人総合13位、跳馬5位、アメリカンカップ出場

1977年：全日本選手権団体総合2位、個人総合優勝、全日本インカレ女子団体優勝、個人総合優勝、種目別平均台・ゆか優勝

1978年：世界選手権ストラスブルグ大会団体7位、NHK杯個人総合4位、全日本体操競技選手権大会団体2位、全日本インカレ団体2位、個人総合優勝、種目別平均台・ゆか優勝

1979年：世界選手権フォートワース大会団体9位、全日本選手権大会個人総合優勝、モスクワプレオリンピック日本代表

1980年：モスクワオリンピック日本代表

1981年：世界選手権モスクワ大会女子団体11位

コーチ歴：世界選手権鯖江大会女子強化コーチ、アトランタオリンピック強化コーチ、ユニバーシアード福岡大会女子団体5位・シシリー大会女子団体銅メダル、広島アジア大会団体銀メダル、東アジア競技大会(上海大会団体3位、釜山大会団体3位)、世界選手権(スイス・ローザンヌ大会団体9位)日本代表コーチ

役員歴：日本体操協会女子ジュニア強化委員(1985～1988)・女子強化部長(1993～1994)、女子強化副部長(1995～1996)日本体操協会研究部副部長(1997～2008)、ロンドンオリンピック女子強化本部長(2009～2010)、平塚市教育委員(2006～2009)

現在：日本体操協会コーチ育成委員会メンバー、日本体操競技・器械運動学会常務理事、神奈川県大学体操競技連盟会長、神奈川県体操協会理事、三菱養和体操スクールアドバイザーコーチ

委員会報告

●地区会員増強・維持委員会 副委員長 桐本美智子会員

◎第2780地区 第2回「輝く女性の集い」

日時：11/28(水) 11:30～15:30

場所：鎌倉パークホテル

基調講演：講師 山崎直子様(元JAXA宇宙飛行士・ロータリアン国際親善奨学生)
タイトル「宇宙・人・夢をつなぐ」

会費：会員 5,000円・ゲスト 3,000円

*男性会員も是非ご参加ください。ロータリーにご興味のある女性をご存知でしたら、皆様との交流の機会にお役立てください。

会長報告

◎10/20・21に鎌倉にて行われました地区大会について、菅原ガバナー、石渡地区大会委員長より無事終了のお礼状をいただきました。

◎ベネファクター認証の表彰式をおこないます。

升水一義会員と私小飯塚立雄です。認証状とベネファクターの記章をお渡しいたします。



幹事報告

◎10/21地区大会と10/25「よい音楽に親しむ会」への会員移動の際、グランドホテル神奈中様よりバスを無償でお手配いただきました。有難うございました。

◎「新会員の集い」事前アンケートのお願い

地区より2月に行われます「新会員の集い」のための意識調査としてご提出をお願い致します。

対象者：2012年1月1日以降の入会会員

期限：11/20(火)

新会員の集い

開催日：2013年2月15(金)～16(土)

受付：15日 16:30～18:00

：16日 16:00

場所：箱根小涌園

＜メイクアップ＞ 0名

＜ゲスト＞ 赤羽綾子様(卓話者)

＜ビジター＞ 重松忠義様(平塚南RC)
小川一雄様(茅ヶ崎中央RC)

＜本日のスマイル＞ 17名

卓話・行事予定

11月29日(木) 休会(定款による)

12月6日(木) クラブ年次総会

13日(木) 上期情報集会報告

20日(木) クリスマス家族夜間例会
(サンライフガーデン)

27日(木) クラブ会員卓話 宅野順彦会員

市内例会変更

平塚西 11/28(水)⇒30(金) 移動夜間例会

平塚南 11/16(金)⇒移動例会